

第2次安平町総合計画策定に向けたワークショップ 4回目に向けた事前資料 <当日ご持参ください>

7月26日に開催した会議では、最初に将来像の方向性を全体で確認しました。

子ども・若者・子育て世代など、このまちに活力を生む世代が、10年後もこの町に住んでいるために必要となる政策の重点分野とは何か。

安平町はどんなに頑張っても大都市に追いつくことができない部分で競い合うのではなく、すでに存在している優れた「強み」で勝負する。それは安平町では「子育て・教育」だと分析し、地域全体で子ども・若者の未来を応援していくまちづくりを10年間の方向性とししました。

後半・・・まちの内部から見た「強み」と「弱み」。社会情勢などから見た「機会」と「脅威」を掛け合わせて作るSWOT(スウォット)分析によるまちづくり戦略を検討いただきました。

企業戦略を作るときに用いる手法であり、こちらの説明不足もあって、議論が進まないグループもあったようで大変ご迷惑をおかけいたしました。

次回第4回目・・・引き続きこのSWOT分析で10年のまちづくり戦略を検討します。

10年後に「子ども・若者・子育て世代」と「誰かのため、何かのために元気に活躍する高齢者」が共に支え合いながら賑わいをみせる未来の安平町を創るにはどんな戦略が必要か・・・再度みんなで考えます。

残りあと2回です。皆さんよろしくお願いいたします。

出された「まちの強み」を町職員で分析し、結論付けた将来像の方向性

最重点政策ポイント

子育て・教育分野

「子育て・教育」で他の自治体に負けない強みがあると分析

最重点政策ポイントと連動すべき政策

住宅政策(移住・定住)分野

「土地が安い」「都会に近い」「快適自然環境」にプラスして「子育てしやすい」が強みを増強

弱みを克服しながら強みを最大化する政策

福祉・医療分野

住民生活分野

農業振興分野

商業振興分野

雇用・企業誘致分野

弱みは知恵で克服

交流人口・観光分野

安平町の知名度向上は、全ての政策を成功させる上で必要となる政策



安平町が目指す将来像の方向性

「子育て・教育分野」に重点を置き、住宅政策(移住・定住)分野の施策を連動させて



「チームあびら(町民と行政が一丸となって)」「夢に向かってはばたく子ども・若者をみんなで応援」

これを安平町の10年後の将来像の方向性(イメージ)として確認しました

将来像を実現するための戦略検討を行いました

SWOT分析表

		内部環境	
		安平町の強み (Strength)	安平町の弱み (Weakness)
外部環境	機会 (追い風) (Opportunity)	【成長戦略】 「強み」によって「機会」をさらに活かす方向	【改善戦略】 「機会」を逃さないように「弱み」を改善する方向
	脅威 (逆風) (Threat)	【回避戦略】 「強み」を発揮して「脅威」を回避・克服する方向	【改革戦略】 最悪の事態を招かぬように弱みを克服し改革する方向



<それぞれを掛け合わせて戦略を考える>

- ①強み×機会 = 成長戦略 ⇒ (積極推進) …成長する機会を逃さない
- ②弱み×機会 = 改善戦略 ⇒ (弱点強化) …やり方を変えてみてはどうか(民間委託など)
- ③強み×脅威 = 回避戦略 ⇒ (差別化) …強みで逆風を見方にできないか
- ④弱み×脅威 = 改革戦略 ⇒ (問題回避) …そのままやっても失敗。発想転換が必要

出された戦略については、現在内容を行政内で整理・調整しています(当日ご報告)